

令和05年度 第1回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月23日 午後03時00分～午後05時30分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、会長と副会長を互選した。
また、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1 各課の業務推進状況について（令和5年3月1日から5月末まで）

(1) 交通課

- ア 春の交通安全講習会
市民・町民を対象に15か所で実施
- イ 新入学児童に対する保護誘導活動
- ウ こどもSAFETY ACTIONキャンペーン（4月6日～15日）
 - ・ 例年の「春の全国交通安全運動」の期間に当たるこの時期に実施
 - ・ 登下校時の保護誘導のほか、スクールゾーンでの取締りを実施
- エ 各種祭礼に向けた交通対策の効果的推進
 - ・ 観梅市民まつりにおける交通安全パレード
 - ・ 青梅調布大祭、青梅大祭に伴う交通規制
- オ 「青梅・奥多摩交通安全のつどい」
霞共益会館において実施
- カ 春の全国交通安全運動の効果的推進（5月11日～20日）
各種キャンペーン、交通違反の指導取締りを通じて、管内の重大交通事故の抑止に努めた。

(2) 警備課

- ア 治安警備
 - ・ 韓国大統領一行来日警備（3月15日～3月17日）
 - ・ G7サミット警備（4月8日～5月21日）
 - ・ 青梅市議会議員選挙に伴う投・開票所警戒（4月23日）
- イ 雑踏警備
 - ・ 第25回青梅高水国際トレイルラン警備（4月2日）
 - ・ 調布大祭雑踏警備（4月9日）
 - ・ 青梅大祭雑踏警備（5月2日～3日）
- ウ 山岳活動
 - ・ 山岳救助隊雲取山縦走訓練を実施（3月2日～3月3日）
 - ・ 奥多摩ビジターセンターとの合同山岳パトロールを実施（3月28日）
 - ・ 東京都山岳連盟等との合同安全登山キャンペーンを実施（4月22日）

(3) 刑事組織犯罪対策課

大麻を巡る諸情勢について

(4) 生活安全課

- ア 「STOP ATMでの携帯電話」対策
ATMで「携帯電話を使用しない・させない」ことを社会のルールとして定着させ、還付金詐欺の撲滅を図るため、推進している。
- イ 特殊詐欺被害防止月間（4月1日～4月30日）
- ウ 闇バイトに関する広報啓発及びアポ電強盗対策

(5) 地域課

大麻取締法違反犯人等の検挙について

2 意見要望に対する取組結果

(1) 矢印信号の設置について

幅員が狭く右折専用車線の設けられていない交差点には、右折矢印信号機を設置することができない。

(2) 感知式の信号について

警視庁本部の交通管制課員と現場実査を行った結果、車両感知器の調整が可能と確認できたため、角度調整等を行う。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通対策
 - ア 「取締り活動ガイドライン」の見直し
 - ・ 駐車監視員の活動についてのガイドライン
 - ・ 現状の取締り重点路線、地域
 - ・ 今後も管内の交通情勢を勘案し、年に一度見直しを行う。
 - イ 飲酒運転させないT O K Y Oキャンペーンの効果的推進
 - ウ 各種イベント開催に伴う交通対策の効果的推進
 - (2) 犯罪抑止対策
 - ア 特殊詐欺被害防止
 - ・ 還付金詐欺・サポート詐欺等の被害を防止するため各種対策、啓蒙活動を推進
 - イ 夏休み期間中の対策
 - ・ 少年が犯罪被害に遭わない、犯罪に手を染めないための活動
 - ・ 所外活動中における不良少年等の発見、補導の推進
 - (3) 署長から委員へのお願い
 - ア 警察が気づき得ない、地域における善行等について教えてほしい。
 - イ 花火大会等の開催に当たり、雑踏における危険箇所等を教えてほしい。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 交通関係
 - ア バイパス沿いのコンビニの前、道路のカーブ部分にダンプカーが駐車し、危険なので対応してほしい。
 - イ 小学校1年生が渡るには危険な交差点があるので、「見守りの目」があるとありがたい。以前交番があった交差点では、登下校時だけでも、警察官に見守ってほしい。
 - (2) 特殊詐欺関係

「青梅署管内の特殊詐欺の発生件数について教えてほしい」との要望に対して、生活安全課長から

 - ア 青梅署管内の発生は、5月末現在で4件
 - イ 昨年同期比でマイナス4件と回答した。

[その他の意見要望等]

- 1 「梅郷一丁目付近で、木が生い茂って車道に掛かり、車両が避けて通行している。小学校の通学路であり、危険なので伐採してほしい。」との要望があった。
- 2 青梅署管内の大麻に関する取扱いについての質問に対し、組織犯罪対策課長から、年齢層については10代から30代が、動機については「友達に誘われて」というものが多い旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第4回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年03月24日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について〔令和4年12月1日～令和5年2月末まで〕
 - (1) 警務課
 - ア 武道始式の実施
 - イ 第72回警視庁職員駅伝競走大会の実施
 - (2) 交通課
 - ア 交通事故発生状況について
本年1月に交通死亡事故が2件発生し、その概要について説明した。
 - イ 「東京交通安全キャンペーン」の実施
 - ウ 奥多摩溪谷駅伝交通対策の実施
 - エ 青梅マラソン交通対策の実施
 - (3) 警備課
 - ア 武蔵御嶽神社・塩船観音寺初詣警戒警備
 - イ 青梅だるま市警備
 - ウ 武蔵御嶽神社・成田山清宝院節分会警備
 - エ 大雪警報発令に伴う災害警備
多摩西部における大雪警報に伴い福祉施設等に対して管理者対策を実施し、警報などの積極的な情報収集や、災害発生の兆候がみられた際には早めの避難準備をするよう教示した旨説明をした。
 - オ 災害警備合同訓練
福生署、五日市署、災害対策課、警備第二課及び地元企業と合同で、土砂災害に巻き込まれた車両を想定した救助訓練などの災害警備合同訓練を実施し、災害発生時の連携や問題点の確認などを行った旨説明した。
 - カ 山岳救助隊の活動状況
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 各種犯罪の認知・検挙状況
 - イ 殺人未遂事件犯人の検挙
 - (5) 生活安全課
 - ア 指定重点犯罪の発生状況
特殊詐欺発生状況について説明をした。
 - イ 声掛け事案の概要
子供・女性に対する声かけ事案等の発生状況、概要について説明した。
 - (6) 地域課
 - ア 検挙状況
 - イ 各種訓練
駐在所及び交番に対する襲撃訓練を行い、あらゆる事案に対応することができるよう日々訓練を行っている旨説明した。
- 2 意見要望に対する取組結果
 - (1) 「住江町交差点、千ヶ瀬二丁目交差点、梅郷四丁目交差点の黄色信号のタイミング」について
住江町交差点、千ヶ瀬二丁目交差点については、信号機を調整する必要性について交通管制課と現地調査を行い、近隣の信号機との整合を考え、現状のままとし、交通の流れに変化が生じた場合には信号調整等を検討したい。
梅郷四丁目交差点については、すでに、右折矢印信号機の設置について上申している。
 - (2) 成木街道入口交差点の信号機について
成木街道入口交差点は、交差する両道路の直近に踏切があり、注意喚起をするためにあえて黄色点滅信号とし、現在の信号サイクルとしているので、サイクルを変更することは難しい。
 - (3) 健康センター前的一方通行路について
交差点入口に一方通行の標識が、青梅総合高校東側から進行してくると指定方向

外進行禁止標識が、それぞれ設置されており、標識の視認を妨げる物はない。
また、道路沿いの有料駐車場の出口には「一方通行路、左折して下さい」との看板が設置されており、十分な措置が取られている。よって、取締り及び警らを重点的に行うよう指示した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通課
 - ア 「こども SAFETY ACTION キャンペーン」
4月6日から4月16日までの間、新入学児童に対する保護誘導活動と横断訓練を実施した。
 - イ 各種祭礼に向けた交通対策の実施
 - ウ 「春の全国交通安全運動」の機運醸成
4月29日、春の青梅・奥多摩交通安全の集いを開催
 - エ 5月11日から20日までの間、「春の全国交通安全運動」を実施
 - (2) 警備課
調布大祭、青梅大祭等雑踏警備、テロの警戒警備の徹底を図る。
 - (3) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 4月23日、統一地方選挙に伴う警戒の実施
 - イ 車上狙い防止のため、施錠の徹底に関する周囲への周知依頼
 - (4) 生活安全課
 - ア 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
ATM前での携帯電話をしない、させないことを社会のルールとする啓蒙活動を推進するなど、還付金詐欺等の撲滅を図る。
 - イ 若者に対する「闇バイト」に安易に応じないようにとする広報啓発活動の実施
 - (5) 地域課
 - ア 各種イベントの再開に伴う雑踏における各種事件、事故防止を目的とした街頭活動の積極的な推進
 - イ 5月のG7広島サミットに向けた巡回連絡等による不審情報の収集や特殊詐欺などに関する情報発信の推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり、引き続き取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「通学路の安全について警察の取組はどのようになっているのか。」との質問があった。
交通課長から、通学路の点検については、市、学校、警察の三者で毎年実施しており、また、生活安全課長から、防犯上の観点からも登校する児童の安全確保のため警察官が街頭に立って安全確保に努めていると回答した。
- 2 委員から、「高速道路と並行している道路と小作駅から北に伸びる道路が交わる交差点は、右折の車両があると直進ができないので、矢印信号が設置されれば夕方の渋滞が緩和するのではないか。」との意見があった。
- 3 委員から、「自転車が脇道から飛び出したり、一時停止しなかったりと、自転車に乗っている人のマナーが悪いので、対策を講じてほしい。」との要望があった。
交通課長から、自転車の取締りなどについては、交通課、地域課で指導・警告、さらに悪質な場合は、取締りを行っている旨回答した。
小学生に対しては交通安全教育を実施し、中学生に対しては、スタントマンが事故を再現し、交通事故の怖さを体験させることを実施している。また、社会人に対しては、各企業での交通安全教育を通じて啓発活動を行っている と回答した。
- 4 委員からの、「防犯カメラの設置に関して警察が相談に乗ってくれるのか。」との質問については、警察でも相談に乗るが、カメラの性能等に関しては、より専門的な防犯設備士等に相談すると、効果的な設置についてアドバイスが得られると回答した。
- 5 委員から、「東青梅三丁目にある六万公園脇の信号が感知式の信号となっているが、感知する地点で車両を止めると、電柱があるため道路の中央寄りに停車することになるので、その手前で感知するようにしてほしい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第3回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年12月19日 午後01時00分～午後03時30分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について〔令和4年9月1日～令和4年11月末まで〕
 - (1) 警務課...第44回警視庁逮捕術大会の実施
第97回警視庁柔道大会の実施
第72回警視庁拳銃射撃競技大会の実施
健脚訓練の実施
 - (2) 交通課...青梅・奥多摩交通安全のつどいの実施
「秋の全国交通安全運動」の実施
交通事故防止キャンペーン等の実施
二輪車の交通事故防止対策の推進
 - (3) 警備課...故安倍晋三国葬儀に伴う警衛警備
宮中献穀新嘗祭抜穂警備
青梅警察署震災警備総合訓練の実施
青梅市土砂災害対応訓練の実施
山岳救助隊の活動状況
 - (4) 刑事組織犯罪対策課...各種犯罪の認知・検挙状況について
傷害事件犯人の検挙について
 - (5) 生活安全課...指定重点犯罪の発生状況について
声掛け事案の概要について
 - (6) 地域課...銃刀法違反犯人等の検挙について
- 2 前回の会議において当署が示した活動重点に対する取組結果について
 - (1) 二輪車に対する交通事故防止対策の推進
秋の行楽期における奥多摩周遊道路対策として、速度超過違反の取締りと交通事故防止啓発活動を行った。
 - (2) 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
ATMで携帯電話を使用しない・させないことを社会のルールとして広め、還付金詐欺の撲滅を図った。
 - (3) 首都直下地震等の大規模災害に備え、大地震発生時においても警察署機能を麻痺させることなく警察活動を維持できるよう、震災警備総合訓練を実施した。
 - (4) 青梅市総合防災訓練に参加し、災害発生時には、市役所をはじめ、東京都や消防署等の関係機関と連携をとり迅速、的確に対応できるよう訓練を実施した。
 - (5) JR拝島駅において、青梅線沿線を管轄する福生署、昭島署、五日市署と合同で、テロの発生を想定した対処訓練を実施した。
 - (6) 11月の、登山・紅葉シーズンとなることから、川苔山登山道において登山客に対し、登山計画書の提出を啓発するキャンペーンを実施した。
- 3 意見要望に対する取組結果
 - (1) 青梅総合高校前の交差点について
速度抑制対策としてポストコーンを増設し、交差点入口の間口を狭める措置を行った。
 - (2) 青梅青果脇の歩道の雑草について
青梅市役所道路管理課を通じて伐採を依頼した。
 - (3) コロナ禍における交通事故防止の注意喚起
これまでも各対象に応じた啓発活動を実施している。引き続き、より充実した交通事故防止活動を図っていく。
 - (4) 朝の通勤・通学時間帯の自転車のマナーについて
当署においても自転車取締り重点地区を中心に取締りを強化中である。さらに、毎月10日の交通安全日には、早朝、通学路等周辺における赤色灯点灯走行を行い、車載マイク等により個別に指導を行っている。
 - (5) 自転車やバイクの走行について
バイクについては、左側追い抜き行為が割り込みや横切りに該当する場合や、他の違反に該当する場合のほかは違反とはならない。

自転車については、基本的に車道の左側を通行することとなっているので、左から追い抜くのは、違反ではない。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) TOKYO交通安全キャンペーンの効果的推進
高齢者をはじめとする歩行者の保護誘導活動と、重大事故に直結する交通違反の取締りと見せる交通街頭活動の強化による交通事故防止対策を行う。
 - (2) 年末・年始に向けた効果的な交通事故防止対策の強化
飲酒の機会が増える年末年始を中心とした飲酒運転根絶対策の強化と、酔っ払いの路上横臥による交通事故防止に努める。
また、薄暮時間帯における高齢者を対象とした反射材装着の促進と、高齢者に身体能力の変化を自覚させるような交通安全教育を推進することにより、安全行動を促進する。
 - (3) 年末年始、初詣客の安全対策のため、武蔵御嶽神社及び塩船観音寺において、初詣警戒警備を実施する。
 - (4) 「STOP!ATMでの携帯電話」対策の推進
ATMで携帯電話を使用しない・させないことを社会のルールとして広め、還付金詐欺の撲滅を図る。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり、引き続き取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「住江町交差点、千ヶ瀬二丁目交差点、梅郷四丁目交差点の信号機が、黄色信号から赤信号に変わるタイミングが早いので、右折車が1,2台くらいしか右折できない。信号を調整することはできるのか。」との意見があった。
- 2 委員から、「成木街道入口交差点の信号機が、黄色点滅から黄色信号になるタイミングが分かりづらいので黄色になったタイミングで止まるのが難しい。改善することができるのか。」との意見があった。
- 3 委員から、「健康センター前の道路は一方通行となっているが、逆行する車両を見掛けるので対策をお願いしたい。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第2回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年09月15日 午後01時00分～午後02時00分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について〔令和4年6月1日～令和4年8月末まで〕
 - (1) 警務課...第40回警視庁合気道大会（B組）の実施
第97回警視庁剣道大会（グループC）の実施
インターンシップ（警視庁警察署一日体験）の実施
 - (2) 交通課...交通違反長期未出頭事件追跡捜査強化推進
飲酒運転させないTOKYOキャンペーンの実施
夏季における交通死亡・重傷事故防止対策の強化
児童や高齢者に対する交通安全教室の実施
 - (3) 警備課...宮中新嘗祭献穀御田植及び圃場等警戒警備
青梅市土砂災害対応訓練の実施
山岳救助隊の活動状況について
 - (4) 刑事組織犯罪対策課...各種犯罪の認知・検挙状況について
事後強盗事件犯人の検挙について
 - (5) 生活安全課...指定重点犯罪の発生状況について
声掛け事案の概要について
 - (6) 地域課...銃刀法違反犯人等の検挙について
- 2 前回の会議において当署が示した活動重点に対する取組結果について
 - (1) 飲酒運転させないTOKYOキャンペーンの実施
酒類提供飲食店に対するハンドルキーパー運動への協力要請を行ったほか、事業所の要請により交通安全講習会を開き、飲酒運転の危険性について教養を実施した。
安全運転管理者の新規申請、交代時の申請に来署する担当者に向け、アルコールチェックの徹底と従業員に対する飲酒運転防止を依頼した。
 - (2) 夏季における交通死亡・重傷事故防止対策の強化推進
キャンプ場（バーベキュー場）やツーリング拠点での各種キャンペーンのほか、飲酒検問等、事故に直結する悪質違反の一斉取締りを実施した。
 - (3) 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
ATMで携帯電話を使用しない・させないことを社会のルールとして広め、還付金詐欺の撲滅を図った。
 - (4) 釜の淵公園において日本赤十字社と水上安全法講習を開催し、集まった親子連れの参加者に対して水辺で遊ぶ際の留意事項について教養を実施した。
 - (5) 夏休み期間中、釜の淵公園や御岳渓谷、氷川キャンプ場等で、遊泳客や登山客等の観光客に対して水難事故防止等と呼び掛けた。
 - (6) 夏山シーズンによる奥多摩への観光客増加に伴い、登山者への安全対策の万全を図った。
- 3 意見要望に対する取組結果
 - (1) 踏切を横断する自転車について
勝沼第一踏切については、道路に対し斜めに線路が交差しており、自転車が線路上を通過する際、他の踏切に比べ滑りやすくなっているため、JRも自転車の転倒防止の注意喚起を行っている。引き続き、取締りと併せて警察官による注意喚起を行っていくことにより自転車の交通事故防止を図っていきたい。
 - (2) 青梅総合高校前の90度に曲がるカーブについて
カーブ付近での横断は見通しが困難で大変危険であるので、同校に対し、生徒への指導の申入れを実施した。
今後は、新学期以降、再度登下校時の状況を確認するなど、学校側と協力して対策を講じていきたい。
 - (3) 観光客、登山客が増える時期のマナー指導について
7月下旬から8月の夏休み期間中の土日祝日を中心に、釜の淵公園や御岳渓谷、氷川キャンプ場を訪れた登山客や遊泳客等の観光客に対して、水難事故防止を呼び掛けるとともに、ゴミの不法投棄を行わない、大音量で音楽を流さない等、マナー

の遵守を呼び掛けた。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 秋の全国交通安全運動の効果的推進
子供と高齢者の交通事故防止対策として、通学路や主要交差点での短時間街頭配置を含めた保護誘導活動と通学路における交通違反の取締りを行う。
 - (2) 二輪車に対する交通事故防止対策の推進
秋の行楽期における奥多摩周遊道路対策として、速度超過違反の取締りと交通事故防止啓発活動を行う。
 - (3) 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
ATMで携帯電話を使用しない・させないことを社会のルールとして広め、還付金詐欺の撲滅を図る。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり、引き続き取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「青梅総合高校前の90度に曲がるカーブのところをスピードを上げて一方通行方向に直進する車があり、ここには横断歩道もなく危ないので、車に対して注意喚起してほしい。また、この場所は、直進する際、左ウインカーを出す必要があるのか。」との意見があった。
- 2 委員から、「藤橋にある青梅青果脇の歩道について、雑草で覆われており歩行者や自転車の通行の妨げとなっていて危ない。」との意見があった。
- 3 委員から、「コロナ禍で救急車や病院の受け入れがひっ迫しており、交通事故を起こして怪我をしてもなかなか病院に行けないので、事故で怪我をすると大変ですよ、注意しましょうというような啓蒙をしてほしい。」との要望があった。
- 4 委員から、「朝の通勤、通学の時間帯に若草小学校前の若草通りと、河辺から小作方向に向かう市役所通りで、自転車が大回りして左折したり、一時停止しなかったり、スマホを操作しながら通行しているので指導をしてほしい。」との意見があった。
- 5 委員から、「自動車の左側を自転車やバイクがすり抜けていく際、ぶつかりそうになり、危ない時があったので、自転車やバイクに対して注意喚起をしてほしい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月15日 午後03時00分～午後04時45分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 3名

内 容

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について〔令和4年3月1日～令和4年5月末まで〕
 - (1) 警務課... 令和4年第九方面区内警察署対抗逮捕術大会(3月19日)の実施
警視庁採用試験受験希望者に対する警察署見学実施
 - (2) 交通課... 「春の全国交通安全運動」の実施
「自転車安全利用TOKYO」交通安全キャンペーンの実施
児童や高齢者に対する交通安全教室の実施
 - (3) 警備課... 日米豪印(クアッド)首脳会合に伴う警戒警備出動
東京消防庁青梅消防署との合同山岳パトロールの実施
山岳救助隊の活動状況について
 - (4) 刑事組織犯罪対策課... 各種犯罪の認知・検挙状況について
詐欺事件犯人の検挙について
 - (5) 生活安全課... 指定重点犯罪の発生状況について
声掛け事案の概要について
 - (6) 地域課... 銃刀法違反犯人等の検挙について
- 2 前回の会議において当署が示した活動重点に対する取組結果について
 - (1) 「春の全国交通安全運動」の効果的推進
 - ア 昨年同様コロナ禍での「春の全国交通安全運動」の実施となったが、交通安全協会各支部によるテントの設営のほか、登下校時間帯に街頭配置を積極的に行うなど、新入学児童を中心とした交通安全指導を行った。
 - イ 広報車を駆使した広範囲にわたる交通ルールとマナーの周知を図ったほか、車載マイクによる個別指導を行うとともに、幹線道路におけるキャンペーン活動を再開し、ドライバーに直接注意喚起を図った。
 - ウ 行楽目的の二輪運転者に対して、通過拠点でのストップ作戦を実施し、交通安全情報の発信や、プロテクターの装着について推奨したほか、二輪車安全運転指導員の協力を得て二輪車実技教室を開催し、28名の応募者に実技指導を行った。
 - エ ケーブルテレビの協力を得て交通安全啓発動画等を配信して、交通安全PRを行った。
 - (2) 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
ATMで携帯電話を使用しない・させないことを社会のルールとして広め、還付金詐欺の撲滅を図った。
 - (3) 行楽期を控えた4月、JR東日本協力のもと、山岳遭難時の速やかな救出活動に利するため、東京消防庁と合同でJR青梅線利用の登山客に対し登山計画書を配布し、作成を促すなど、登山計画書の提出を広く啓発した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 駐車取締り活動ガイドラインの見直しについて
駐車監視員活動ガイドラインを元に重点取締り路線、地域について現状を説明した。
また、今後も管内の交通情勢を勘案し、年に一度見直しを行っていくことを説明した。
 - (2) 二輪車に対する交通事故防止対策の推進
 - ア 夏の行楽期における奥多摩周遊道路対策として、速度超過違反の取締りと交通安全啓発活動の実施。
 - イ 小中学生に対する事故防止対策の継続的推進
 - ウ 新入学児童を中心とした児童等の交通安全対策として子供の通う小中学校の通学路での街頭配置、交通違反取締りや夏休み中の交通安全対策の継続実施。
 - (3) 昨今の水難事故の発生を踏まえ、7月からの夏休み期間中を中心に奥多摩や御岳

地区等の多摩川沿岸部において水難事故防止に関する看板を設置するほか、観光客などへの声掛けやパトロールの実施。

- (4) 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
ATMでの携帯電話を使用しない・させないことを社会のルールとして広め、還付金詐欺の撲滅を図る。
 - (5) 街頭活動を強化し、街頭犯罪等の防圧検挙に努める。
以上について説明し、取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり、引き続き取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「勝沼第1踏切を渡る際は、自転車を降りることになっているが、乗車したまま渡った人が線路内で滑り転倒することがあったことから、注意喚起をするなどの対策をお願いしたい。」との要望があった。
- 2 委員から、「成木街道入口交差点の道路表示が消え掛かっているので対応してほしい。」との要望があった。
- 3 委員から、「青梅総合高校前の道路で90度に曲がるカーブ付近を学生が渡り危険なので、横断歩道設置の検討や注意喚起のための対策をしてほしい。」との要望があった。
- 4 委員から、「7月、8月は観光客、登山客が増えるが、マナーの指導をお願いしたい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月11日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務推進状況について〔令和3年12月1日～令和4年2月末まで〕
 - (1) 警務課... 稽古始式の実施
女性職員に対する護身術訓練の実施
第九方面区内警察署対抗逮捕術大会に向けた訓練の実施
 - (2) 交通課... 「TOKYO交通安全キャンペーン」の実施
児童や高齢者に対する交通安全教室の実施
 - (3) 警備課... 奥多摩ビジターセンターとの合同パトロールの実施
非常用電源装置等稼働訓練の実施
山岳救助隊の活動状況について
 - (4) 刑事組織犯罪対策課... 各種犯罪の認知・検挙状況について
詐欺事件犯人の検挙について
 - (5) 生活安全課... 指定重点犯罪の発生状況について
声掛け事案の概要について
 - (6) 地域課... 事後強盗未遂、銃刀法違反、覚醒剤取締法違反被疑者の検挙について
- 2 前回の会議において当署が示した活動重点に対する取組結果について
 - (1) 年末年始における交通事故防止対策
12月1日から12月7日までの間実施した「TOKYO交通安全キャンペーン」において、交通ボランティアの協力を得て子供と高齢者、二輪車、飲酒運転根絶キャンペーンを行うとともに、期間中、交通安全管理者部会員による交通安全広報を実施した。
 - (2) 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
ATMで携帯電話を使用しない・させないことを社会のルールとして広め、還付金詐欺の撲滅を図る。
 - (3) 不審者対応訓練の実施
電車内における無差別傷害事件を受けて、青梅警察署の道場にJR職員を招致し、刺股等の資器材活用及び不審者対応訓練を実施した。
 - (4) 年末年始特別警戒の実施
12月15日から1月3日までの間、年末年始特別警戒を実施し、積極的な街頭活動と地域住民に寄り添う活動を展開し、街頭犯罪等の防圧検挙に努めた。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
今後の活動重点について
 - (1) 春の全国交通安全運動の効果的推進と行楽期の交通事故防止対策
 - (2) 春の登山や溪流釣り(3月6日解禁)のシーズンを迎えるに当たって、JR青梅線の電車内において、登山届の記載に関するチラシの配布等の広報啓発活動を実施するほか、登山者が多いスポットを選定して、登山道をパトロールし、早めの下山を呼び掛けていく。
 - (3) 「STOP! ATMでの携帯電話」対策の推進
ATMでの携帯電話を使用しない・させないことを社会のルールとして広め、還付金詐欺の撲滅を図る。
 - (4) 街頭活動を強化し、街頭犯罪等の防圧検挙に努める。
- 以上について説明し、取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり、引き続き取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「一時不停止や通行区分違反等を取り締まっている際、その近くで信号

無視等の違反があっても取り締まっていない状況があったのでしっかりと取り締まってほしい。」との意見があった。

- 2 委員から、「信号機のない横断歩道に取締りや注意喚起のために警察官が立っているのを見掛けるが、警察官の姿が見え過ぎるとドライバーはびっくりしてしまい逆に交通の妨げともなり危険であるので取締り方法を考えてほしい。」との意見があった。
- 3 委員から、「警察署の一階に車庫証明の受付があるが、初めて来署した時、どこに行けば良いのか分からず迷っていても、窓口の方に声を掛けづらい雰囲気であったので、来署者に対して気軽に声を掛けていただけると有り難い。」との意見があった。
- 4 委員から、「防犯カメラによる犯罪の抑止力はかなり高いし、防犯カメラがあることによる検挙率も上がっていると思うが、今後、青梅市内でも防犯カメラは増えていく計画はあるのか。また、どれくらい防犯カメラがあるのか。」との質問があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年12月14日 午前10時00分～午後00時00分

開催場所	青梅警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内容

[業務説明]

各課の業務推進状況及び意見要望等に対する取組結果

- 1 各課の業務推進状況について〔令和3年9月1日～同年11月末まで〕
 - (1) 警務課...朝稽古及び夕方・幹部稽古を実施
警察署対抗拳銃射撃競技大会に向けた訓練の実施
学生を対象とした職場一日体験を実施
 - (2) 交通課...「秋の全国交通安全運動」の実施
児童や高齢者に対する交通安全教室を実施
 - (3) 警備課...多摩川における水難事故の発生状況と水辺パトロールについて
青梅警察署災害警備総合訓練の実施
山岳救助隊の活動状況について
 - (4) 刑事組織犯罪対策課...各種犯罪の認知・検挙状況について
強盗致傷事件の検挙事例について
 - (5) 生活安全課...指定重点犯罪の発生状況について
声掛け事案の概要説明について
 - (6) 地域課...強盗致傷、銃刀法違反、覚醒剤取締法違反被疑者の検挙状況について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 前回の会議において当署が示した活動重点に対する取組結果について
 - ア 行楽期における交通安全対策の推進
奥多摩周遊道路において白バイやパトカーを走行させることにより交通事故防止対策を実施した。
また、秋の全国交通安全運動期間中においては、奥多摩周遊道路対策に加え、大妻代駐車場において二輪車に対するプロテクター着装キャンペーンを実施して命を守る意識付けを行った。
 - イ 歩行者・自転車・高齢者に対する交通事故防止対策の推進
交差点22箇所において見せる街頭配置を実施、また、登下校時の街頭配置を実施し交通事故防止に努めた。
 - ウ 災害危険箇所の実態把握
青梅市内の把握している災害危険箇所は20箇所あり、一箇所ずつ確認をし、周辺住民に対し、平素からの準備の重要性を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり、引き続き取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「吉野街道上にある即清寺と柚木バス停付近に横断歩道はあるが信号機がないので設置をお願いしたい。」との要望があった。
- 2 委員から「河辺10丁目の一方通行出口右側にある店舗の看板がはみ出ており、のぼり旗もあって見にくく、右折する際に危ないので対処してほしい。」との要望があった。
- 3 委員から「七日市場交差点が最近、歩車分離になったが、朝は渋滞となっている。一車線しかないのに右折車があると更に渋滞してしまう。何か対策はできないか。」との意見があった。
- 4 委員から「末広町の物流センター北側に路上で入庫待ちしているトラックドライバーは、出発時アルコール検査をしているのだろうが、現場に入る時はアルコール検査をしているのか。途中で仮眠前に飲酒している者もいるのではないか。現場に着いた時のアルコール検査は可能であるのか。」との意見があった。
- 5 委員から「旧青梅街道から鉄道公園へ行く道路に旧青梅街道に沿った歩行者用の信号機がないので小学生が渡るのを困っているのを見掛けるが、歩行者用信号機設置は

- できないか。」との意見があった。
- 6 委員から「東青梅三丁目交差点が深夜帯になると信号のサイクルが変わるが、信号のサイクルが切り替わる時間帯が早いのではないか。また、青梅街道に入る際の信号サイクルが短いのではないか。」との意見があった。
 - 7 委員から「岩蔵街道の小曾木駐在所から岩蔵温泉までの間、ポストコーンが設置されているが、対向車とすれ違うのも大変であるので何か対策は取れないか。」との意見であった。
 - 8 委員から「この時期カーブミラーが曇ってしまって、見えにくいところがあるので、定期的に点検してほしい。」との意見があった。
 - 9 委員から「夜10時頃、圏央道のパーキングに入れないトラックが路肩に止めており、このような駐車車両に対して飲酒の取締りをしているのか。また、他のパーキングでも同じような状況があるのか。」との意見があった。
 - 10 委員から「入山するのに登山届を出すまでもないと思っている者もいるのではないか。登山届を積極的に出させる広報活動や箱等を設置する対策を講じてほしい。」との意見があった。

その他

令和03年度 第2回 青梅警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年09月16日 午後03時00分～午後05時10分

開催場所 青梅警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

各課の業務推進状況及び意見要望等に対する取組結果

- 1 各課の業務推進状況について〔令和3年6月1日～同年8月末まで〕
 - (1) 警務課...朝稽古を単独動作のみで実施
当署地下射撃場において拳銃射撃訓練を実施
 - (2) 交通課...交通死亡事故の発生状況について。効果的な交通街頭配置の実施
小中学校や高齢者に対する交通安全教室を実施
 - (3) 警備課...青梅街道上、奥多摩町留浦における土砂崩れの状況について
多摩川における水難事故の発生状況と水辺パトロールについて
山岳救助隊の活動状況について
東京2020大会に伴う警備の実施
 - (4) 刑事組織犯罪対策課...各種犯罪の認知・検挙状況について
特殊詐欺事件の検挙事例について
 - (5) 生活安全課...指定重点犯罪の発生状況及び特殊詐欺犯罪の防止対策について
声掛け事案・少年事件の概要説明、生活相談受理状況について
 - (6) 地域課...自転車窃盗犯、銃刀法、入管法違反被疑者等の検挙状況について
交番襲撃事案に対する対処訓練の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 前回の会議において当署が示した活動重点に対する取組結果について
 - ア 二輪車に対する交通事故防止対策の推進
土日、祝日、奥多摩周遊道路におけるパトロールや速度違反の取締りを実施した結果、夏休みで人が集まる期間において、周遊道路での死亡事故をゼロに抑えた。
 - イ 高齢者・歩行者の交通事故防止対策の推進
6月には、高齢者及び歩行者が関与する死亡事故が発生してしましたが、現在行っている各種の対策を強化した結果、人身事故の発生件数については、昨年に比べて減少した。
 - ウ 東京2020大会聖火リレーに向けた取組み
管内の聖火リレーは、残念ながら中止となった。
 - エ 通学路防犯カメラの増設
青梅市からの設置予定計画に従い、防犯係員が青梅市の設置予定計画場所を実査し、効果的な設置ができるように青梅市にアドバイスを行っている。
 - オ 東京2020大会に伴う管内治安維持強化、特殊詐欺の被害防止対策の推進
地域課は、交代勤務制の変更をおこない、通常時と変わらない態勢を保持し、管内治安の維持に努めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり、引き続き取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「管内の30キロメートル毎時の速度規制がかかっている道路において、速度を超過していると思われる車両を多く見掛けるので、指導取締りを行っていただきたい。」との意見があった。
- 2 委員から「幹線道路へ出る信号が赤に変わると、手前の裏路地を抜けて幹線道路へ出る車両があり、登下校の通学時間帯には多くの小学生も利用している道路なので、何か対策をお願いしたい。」との意見があった。
- 3 委員から「成木街道入口交差点において、右折禁止の方向へ右折をしていく車両を多く見かける。標識も見づらいと感じるので、何か対策をお願いしたい。」との意見があった。
- 4 委員から「踏切近くの路地から右折で出てくる車両があり、踏切待ちの車両の間から頭を出す状態で見通しが悪く、実際に接触事故が起きてしまったことがあった。何か対策をお願いしたい。」との意見があった。
- 5 委員から「吉野街道において、ほとんどのバス停は横断歩道が併設されているが、

「即清寺」バス停には横断歩道がなく、利用者の多くは、横断歩道のないところを渡っている。カーブに近く、見通しが悪いため危険を感じる。何か対策をお願いしたい。」との意見があった。

6 委員から「最近話題になっているキックボードについて、電動式のものとは足で蹴る方式のもの、何が良くて何が悪いのか。どのようにしなければならないのか。などについて、早めの周知徹底をお願いしたい。」との意見があった。

7 委員から「多摩川の御岳緑道付近の河川敷において、小学生くらいの子供が浮き輪を使って水遊びをしているのを見掛ける。地元の間は、御岳緑道の辺りが特に危険な場所なのを知っているので、見ているだけで怖くなる。注意と合わせて、対策をお願いしたい。」との意見があった。

8 委員から「テレビなどで、事件・事故に絡んだ防犯カメラの映像などをよく目にする。防犯カメラの数が増えればより効果的なものかもしれないが、国や行政だけでは設置にも限界があると思うので、有効性などを民間に広くアピールして民間の協力が得られれば、設置台数も伸びると思う。そのために検挙率が上昇した数字や事例など、データとして出せる数字や事例があれば、民間もお金を掛けることに納得すると思うので検討をしていただきたい。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。